

	<h1>号外</h1>	定価 1部2円 発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県内 岩手県職員労働組合	No.2603 2021年 10月19日	衆議院議員選挙スタート。政権交代を実現し、私たちが求める政治の実現に向けて推薦候補者・政党への支持浸透を！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可			

2021確定闘争① 勧告を受け賃金維持・労働条件改善 確定闘争スタート!

10月12日県人勧を受け、10月16日に第120回中央委員会を開催し、確定闘争へ向けた賃金水準維持、人員確保をはじめとする職場改善などの取り組み方針を確立した。

確定闘争の交渉は10月21日人事課長交渉を皮切りに、12月県議会日程を見込み、11月5日の総務部長交渉を最終局面として想定し、闘争体制を構築していく。

一時金引き下げ阻止・賃金水準確保はもとより、通勤手当等の手当改善、専門職処遇改善、休暇制度改善（不妊治療休暇の創設）など、賃金・労働条件改善の時期であり、確定闘争に多くの組合員の結集を要請する。**（交渉日程の詳細は裏面掲載）**



主な確定闘争課題

【賃金課題】（地公共闘課題）

- ・一時金の支給水準維持・賃金水準の確保
- ・会計年度任用職員への期末手当引き下げ阻止
- ・高齢層職員の勤務意欲維持のための賃金改善
- ・通勤手当の自己負担解消（高速道路利用、パーク＆ライド時の駐車場料金負担）、住居手当改善
- ・獣医師をはじめ専門職種の処遇改善
- ・赴任旅費（移転料）の実態を踏まえた改善
- ・不妊治療休暇の創設（通院等実態踏まえた日数・支給要件確保）、子等の看護休暇取得要件の緩和

【県職労独自課題】

- ・高齢層職員を含め、全世代での勤務意欲確保のための昇給・昇格運用の改善
- ・業務実態を踏まえた人員配置、会計年度任用職員の任用数の確保
- ・長時間労働是正策、勤務時間管理の適正管理、手当の全額支給（超勤予算確保）
- ・住居（公舎等）の確実な確保

皆さん書きましたか？ 10月22日まで 知事あて「大型ハガキ」署名に結集を！

要求を押し上げるべく、知事あて大型ハガキ

署名に取り組んでいる。10月27日の交渉やマ場の地公共闘人事課長交渉などで提出する。「職場の一言要求」欄に切実な声を記載し、当局に直接伝えていく。

組合員をはじめ多くの職員の名を希望する。

要求事項

- 2021年人事委員会勧告及び警告の取り扱いは、その実態にあつては、労使における十分な協議を徹底すること。
- 月給額一時金の支給水準を維持・改善すること。
- 中央労働委員会の勧告後の進行・向上となる賃金改善を行うこと。
- 高齢層職員、女性職員の勤務意欲維持のための賃金改善。通勤手当に際する自己負担の軽減を働きかけ実現すること。また、住居手当は、当該の職員の実態を踏まえ、最高支給上限額の引き上げを行うこと。
- 長時間労働、多忙化の解消のため、適正な勤務時間管理の確保。不妊治療を一時、短期間減額や各種休暇制度の活用。労務時間短縮に向けた取り組みの徹底を行うこと。
- 子育て実態として、学校行事等への参加に係る特別休暇の創設、子等の看護休暇の改善、育児休業・部分休業制度の充実（小学校放学期間も対象とする等）を行うこと。
- 在学・家族の病気などの実態を踏まえ、不妊治療に係る特別休暇の創設と適宜実施を踏まえた体系化を図ること。
- 短期介護休暇や、家族の看護・介護、又は不妊治療、健康診断等を受ける際に介抱を行う場合の休職日取得、結婚休暇等を確保し、実態を踏まえた改善を行うこと。
- 結婚休暇・キャリアアップ休暇の取得期間の拡大を図ること。
- 全職員の労務管理を徹底するよう、5年度以降の労務管理、労務改善を行うこと。
- 人事課長に在任資格を付与するにあたり、引上げし賃金の高率化もあり、自己負担が拡大している実態から、在任資格制度を改善すること。また、臨時職員にも全額支給対象とする。
- 技量課長の賃金水準を維持・改善し、労働条件の向上をはかること。併せて、国の不当な介入・関与を許さず、適正な労務管理の中で、勤務意欲を確保していただくこと。
- 必要となる経費の観点から、専門職員の昇給の引上げ及び通勤手当等の支給拡大・引上げを行うこととし、勤務意欲の向上をはかるための賃金改善を行うこと。
- 就業実態の把握と勤務意欲の向上を図るべく、就業意欲を高めること。
- 職場の勤務意欲の向上への反映の基準は、透明性、公平・公正性、継続性及び客観性の観点（いわゆる4原則）から把握・検証を行い、制度面を含めて職員団体の十分な交渉・協議を行い、職員労働条件改善の確保、実現を図るべきこと。また、4原則を踏まえ、就業実態を踏まえた適切な処遇の向上を図ること。
- 広大な国土を有し、職を担うための地域・特許権及び広域勤務を命じられている実態を踏まえ、職員労働に必要となる報酬を確保するための手当改善を行うこと。
- 県庁全体の業務の効率化と労働環境の向上を図るべく、定年の賃金・手当水準を維持すること。
- 県庁全体の業務の効率化と労働環境の向上を図るべく、定年の賃金・手当水準を維持すること。
- 就業実態と労働安全衛生体制（労働者・全員の）の充実・確保を図ること。

【職場の一言要求】

氏名	分	名

【職場の一言要求】に各分会での要求事項や生活・職場改善の切実な声を記載しよう！

◎交渉日程 (現時点の予定。情勢により変動があり得る)

10/18の週 (人事課総括課長交渉) : 10/21地公共闘・県職労 (独自課題)

確定要求書提出

10/25の週 (人事課総括課長交渉) : 10/27地公共闘、10/28県職労 (独自課題)

交渉ヤマ場

11/1の週 (総務部長交渉) : 11/4地公共闘、11/5県職労 (独自課題)

確定闘争最終局面

衆院選 働く者に政治を取り戻すため政権交代めざす 推薦候補の勝利実現を

本日(19日)、衆議院選挙が公示、選挙戦がスタートした。岸田政権は衆議院解散に当たり「未来選択選挙」と銘打ち、成長を前提とした分配などの新しい資本主義を唱え、かつ憲法改正等にも意欲を表した。しかし、大企業優遇の経済政策により大企業に富が集中する一方、労働者への「分配」はされず貧困と格差が拡大。労働者の環境はコロナ禍も相まって悪化している。公務職場は、自民政権下における度重なる職場の合理化の弊害が明らかであり、厳しい職場実態は改善されていない。

県職労は、政権交代を実現し、働く者を軸とした平和憲法を生活に活かす政治の実現のため、選挙区は労働者の声を政治に反映していく候補者を推薦している(右参照)。3者とは、憲法理念を活かした政治の実現、労働者福祉の向上等に関し、平和環境県センターとの間で政策協定を締結。**2区・3区は野党統一候補。**

1区は直前まで野党統一候補の一本化が模索されたが、実現されず。連合岩手・平和環境県センターとの政策協定の締結等を踏まえ、野党候補のうち、階氏の推薦を決定した。

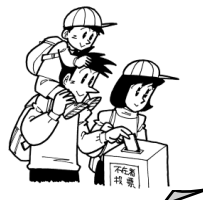
比例区は、政権交代実現のため、「立憲民主党」を推薦。

私たちが求める政治の実現のため、推薦候補者・『立憲民主党』への支持を要請する。

比例区 立憲民主党

棄権は「危険」**投票に行こう!**
投票日に投票できない人は…「期日前投票」を

期日前投票は選管が定める投票所で毎日投票が可能(20日以降)。投票は投票所にある宣誓書を書き(印鑑不要)、選挙区は「候補者名」を、比例代表は「政党名」書いて投票します。棄権は“危険”で、現政権の白紙委任となります。選挙期日に仕事や旅行など予定がある人は『期日前投票』で一票を投じよう!



選挙区

岩手1区

階しな
猛たけし



(立憲民主党・現5期)

岩手2区

大林【野党統一候補】
まさひで



(立憲民主党・新人)

東京出身・釜石在住。2013年・釜石市に復興支援員として復興に従事。2015年・釜石市議会議員に当選(2期務める)。

岩手3区

小沢【野党統一候補】
一郎



(立憲民主党・現17期)